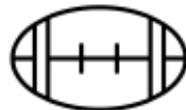


# SAFE

Sugadaira **AED** for Everyone 

## 2022～2023年の報告

齋藤守弘	日本ラグビーフットボール協会
鶴健一郎	帝京大学ラグビー部
中陳慎一郎	帝京大学スポーツ医科学センター
細川由梨	早稲田大学スポーツ科学学術院
大伴茉奈	桐蔭横浜大学スポーツ科学部

# 2021年8月の事故

場所：菅平高原サニアパーク（市営グラウンド）

選手：大学ラグビー選手

状況：試合中に突然倒れた（**心停止**）

対応：AEDを使用して心肺蘇生を行った  
（レフリーが心臓外科医だった）

AED：サニアパークの事務所に常設  
チームメイトが取りに行った  
3～4分で到着した

状態：一命をとりとめることができた



# 偶然が重なった？

## 市営施設だったこと



- ①AEDが常設・管理されていた
- ②AEDがすぐに使用できた

## 医師がグラウンドにいたこと



- ①レフリーが医師だった
- ②隣のグラウンドにも強豪チームがいて  
チームドクターとアスレティックトレーナーが  
サポートに駆けつけられた



# 合宿地（菅平高原）

グラウンド数：**105**面

⇒ 旅館によって管理されている

AEDグラウンドマップ掲載数

青ゾーン **13**個

紫ゾーン **10**個

黄ゾーン **6**個

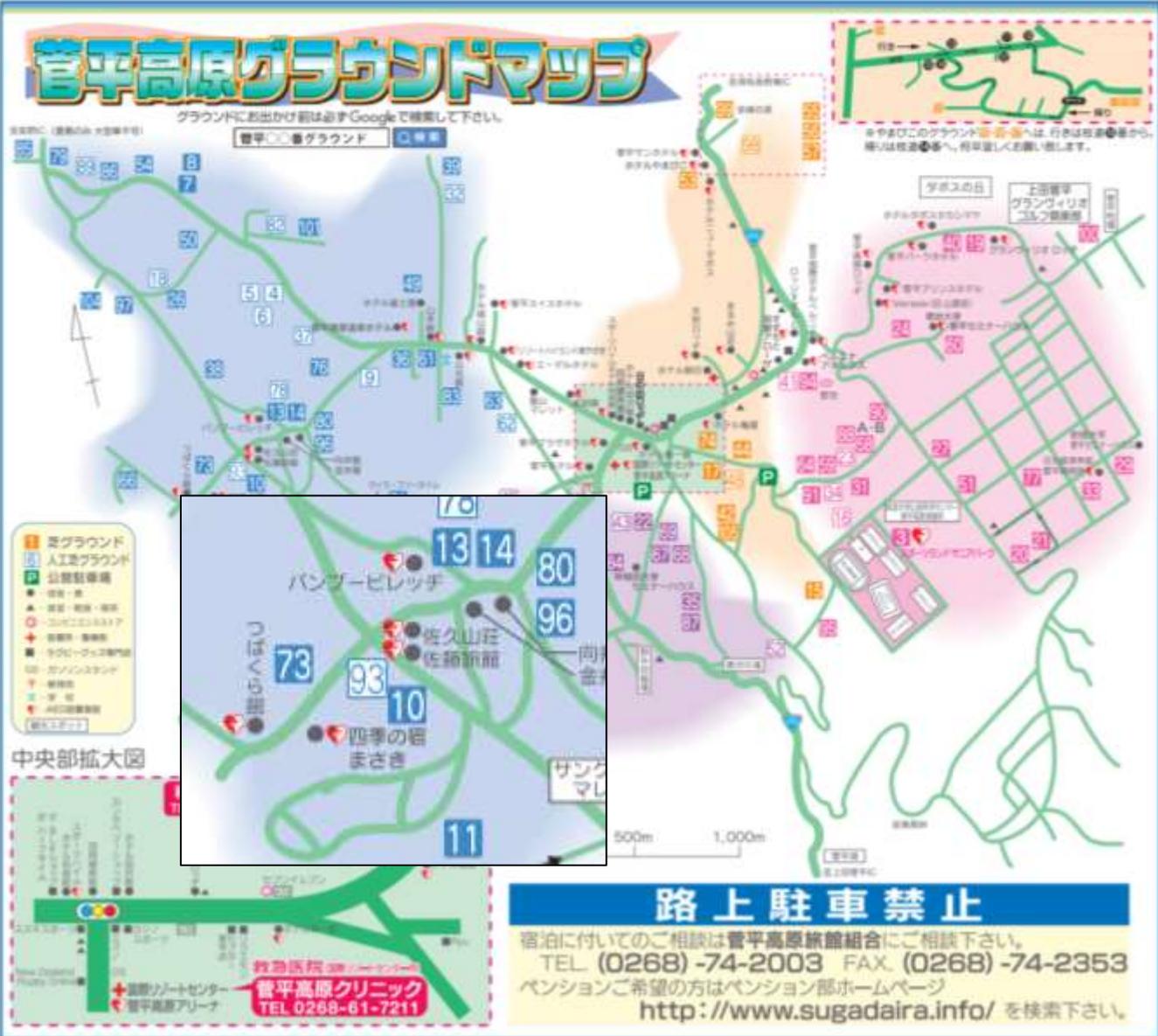
赤ゾーン **12**個



**計41**個

■ **旅館内**に設置されている

■ **グラウンドへの常設は困難**



# 合宿地（菅平高原）の問題点

An image of an AED (Automated External Defibrillator) machine with Japanese text on the screen.

## AEDへのアクセス

⇒ グラウンドによって異なる

A blurred image of a medical professional in a white coat with a stethoscope around their neck.

## 医療関係者

⇒ グラウンドに必ずしもいない

A blurred image of an ambulance with emergency lights.

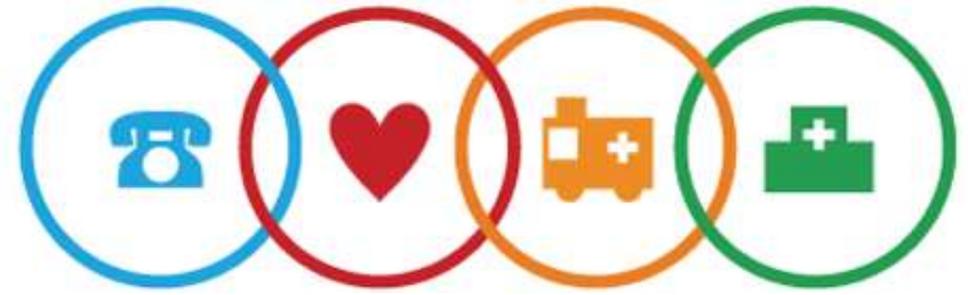
## 救急車やドクターカー

⇒ 到着に時間を要する

**誰でも、どこでも、応急処置ができるようにする必要がある**

# SAFE

Sugadaira AED for Everyone 



いつ、どこで、急性心停止が発生しても  
救命の連鎖を止めないことを目標に

**SAFE (Sugadaira AED for Everyone)**

プロジェクトを2022年に発足した



## AED配布



## AED設置



## AED持出



## 旅館の方



## 選手



## スタッフ



# SAFE

Sugadaira AED for Everyone

## 救急車の配置

2023年8月14日~17日

# 菅平に 救急車 待機中



高  
原  
内  
を  
巡  
回  
し  
て  
ま  
す

迷  
っ  
た  
ら  
お  
電  
話  
く  
だ  
さ  
い

電話：070-4440-1523  
繋がらない場合 090-7827-1393

協力：日本ラグビーフットボール協会安全対策委員会SAFEプロジェクト、  
国土館スポーツ・プロモーションセンター、  
菅平高原クリニック、菅平高原観光協会



看護師

インターン学生

救急救命士2名

医師



# 夏合宿（菅平）を安全な環境に



ラグビー中の  
突然死を**ゼロ**にする

誰もが**安心**して  
**安全**にラグビーに  
取り組める環境を作る

# ご清聴ありがとうございました

